

川柳小ボランティアだよ

10月11日（金）に2学期の学校・地域ボランティア懇談会がありました。ボランティアの皆様からの声をお届けします。

♡車がとまってくれたら、顔を向けてお辞儀をしてくれている。こういうことが身につくと、ルールの中で人とのつながりができると思う。

♡班長さんがよく見てくれている。自分で車が来ないかちゃんと止まってみようになっている。

♡元気に挨拶してくれている。

♡1年生の時から、6年生になる今も、毎日大きな声であいさつしてくれる子がいる。

♡読み聞かせでは、静かに聞いてくれている。心に残るものがあればという思いで取り組んでいる。

♡本を読む冊数が増えてくれるとよいなと思っている。

♡優しい気持ちで、一緒に育ちたいと思っている。

●先生がいるときと、いないときで違う。言うことを聞かない子もいる。やはり帰りはだらけ気味。

●並んで行けない子、おしゃべりに夢中な子、中には取っ組み合いのけんかをしてしまう子もいる。

●一斉下校の時は、道幅よりはみ出してしまい、危険である。一定の場所を過ぎると、解放される様子もある。

●途中でトイレに行きたくなる子がいて、近くのお店などで借りることがある。朝の支度等、あわただしいと思うが、トイレに行かせてからおうちを出るようにしてほしい。

●高校生が信号を守らない場面を子供たちが目にしてしまうことが気になる。交通ルールを守ろうとしているのに…

少し耳の痛いお話もありますが、それも、毎日のように見てくださる方々だからこそ。子供たちが安全に気を付けながらも、のびのびと成長できるよう、多くの目で見守り、たくさんの声をかけていただけたらと思います。

地域で育つ川柳の子